

エボニック、飼料分析の NIR テクノロジーをモバイル化

2020 年 12 月 8 日

- ・ 現場での飼料原料と配合飼料の分析を可能にした AMINONIR® Portable を業界のリーダー・エボニックがお届け
- ・ サンプルの調製不要
- ・ 数分で信頼できる結果
- ・ 原料マネージメントと飼料品質の向上

本件に関するお問い合わせ

エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

本サービスに関するお問い合わせ

エボニック ジャパン(株)
アニマルニュートリション部
E-mail: health-nutrition-jp@evonik.com

エボニックインダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)は、世界に先駆けてアミノ酸をはじめとする検量線に対応した携帯型 NIR(近赤外)サービス「AMINONIR® Portable」を発表しました。

AMINONIR® Portable を利用することで、ユーザーは研究室ではなく現場で、飼料とその原料のエネルギー量と栄養素、および原料に含まれるアミノ酸の信頼できる測定値を把握することができます。片手で持ち運びができるデバイスユーザーのタブレットやスマートフォンと連携させ、モバイル通信ができる環境と、一握りの飼料または原料さえあれば、サンプルの調製は不要です。ほぼどのような場所でも、数分以内に品質を見極めることができます。

「家畜の飼養効率と畜産におけるエコロジカルフットプリントは、原料や飼料の栄養の質に大きく左右されます」と、エボニック アニマルニュートリション部 サービスマーケティングの責任者 ステファン・マック(Dr. Stefan Mack)は述べています。「私たちは、お客様が最適な飼料、原料を追求できるよう今までもサポートをしてきました。この度、世界初の包括的なモバイルソリューションをご提供します。従来、研究室だけでの分析に頼っていると難しかった飼料生産における重要局面でのタイムリーな品質チェックと方針決定を可能にします。」

AMINONIR® Portable は、ブロイラー、採卵鶏、豚や養殖魚に与えられる 40 種類以上の飼料原料および混合飼料の分析に利用でき、これは、エボニックが 25 年にわたり提供してきた、近赤外(NIR、near-infrared)分光法の AMINONIR®サービスの適用範囲を大幅に拡大するものです。

本サービスの詳細については、お近くのエボニックの担当者にお問い合わせください。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100 カ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの 1 つです。2019 年度は、131 億ユーロの売上、21.5 億ユーロの営業利益(調整後 EBITDA)を計上しました。革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、32,000 人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2019 年度は、28.7 億ユーロの売上を計上し、50 以上の製造拠点で 5,000 人以上の社員が働いています。

ニュートリション&ケア部門について

ニュートリション&ケア部門の事業の焦点は、健康と生活の質にあります。医薬品有効成分、医療用機器、ヒトと動物向けの栄養、パーソナルケア、化粧品、家庭用洗剤などの差別化されたソリューションを開発しています。これらの弾力性のある最終市場で、2019 年度は 29.2 億ユーロの売上を計上し、約 5,300 人の社員が働いています。当部門は、エボニック オペレーションズ GmbH の一部です。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2020 年 12 月 3 日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)